

## 個別施設計画

策定年月 | R2.1

施設名	運転免許センター		所在地	岡山市北区御津中山444-3		
敷地面積	339,790.14 m <sup>2</sup>		棟数	26 棟 (計画記載対象 7 棟)		
延床面積	16,916.21 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	自動車等の運転免許に関する事務を行う庁舎					
【想定される自然災害】						
	予想震度	5強	津波	—	浸水	—
建築規制	市街化調整区域、都市計画区域外 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	1,314,888 kwh	331 m <sup>3</sup>	6,728 m <sup>3</sup>	51,000 ℓ		
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし					

### 1 施設内建物の概況

名称	庁舎棟	試験車車庫棟	講習棟
築年(西暦)	1993年	1993年	1998年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄骨造 1階	鉄骨造 1階
建築面積	3709.36 m <sup>2</sup>	1115.28 m <sup>2</sup>	250.00 m <sup>2</sup>
延床面積	10636.52 m <sup>2</sup>	1115.28 m <sup>2</sup>	250.00 m <sup>2</sup>
主要な用途(室名等)	執務室 10室 1281m <sup>2</sup> 会議室 5室 455m <sup>2</sup> 講習室 16室 2041m <sup>2</sup>	車庫	執務室 1室 35m <sup>2</sup> 講習室 2室 167m <sup>2</sup>
主要な設備(屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況(劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	大型待合所・屋外教場棟	普通発着所棟	二輪発着所棟
築年(西暦)	1993年	1993年	1993年
構造	鉄骨造 1階	鉄骨造 1階	鉄骨造 1階
建築面積	295.60 m <sup>2</sup>	704.32 m <sup>2</sup>	568.00 m <sup>2</sup>
延床面積	295.60 m <sup>2</sup>	704.32 m <sup>2</sup>	568.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	講習室 1室 155m <sup>2</sup>	講習室 1室 91m <sup>2</sup> (認知・高齢者講習室)	場内待合所
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	外壁	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜がある場合は不適 ※5 地盤沈下がある場合は不適

名 称	大型発着所棟			
築年(西暦)	1993 年			
構 造	鉄骨 造 1 階			
建築面積	738.40 m <sup>2</sup>			
延床面積	738.40 m <sup>2</sup>			
主要な用途 (室名等)	路上待合所			
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備			
利用状況	高			
耐震性 ※1	有			
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2			
	中性化 ※3			
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適		
	地盤沈下 ※5	適		
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし			

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
庁舎棟	・設備等の定期更新を実施する。
試験車車庫棟	・設備等の定期更新を実施する。
講習棟	・設備等の定期更新を実施する。
大型待合所・屋外教場棟	・設備等の定期更新を実施する。
普通発着所棟	・設備等の定期更新を実施する。
二輪発着所棟	・設備等の定期更新を実施する。
大型発着所棟	・設備等の定期更新を実施する。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

(単位: 億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
庁舎棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					エレベーター 設計	エレベーター		照明LED化		
	設備等の大規模改修							受変電設計	受変電 5		
試験車車庫棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)										
講習棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								照明LED化		
大型待合所・屋外教場棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								外壁	照明LED化	
普通発着所棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								外壁	照明LED化	
二輪発着所棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								外壁	照明LED化	
大型発着所棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								外壁	照明LED化	

## 4. 概算費用

総額 6億円(設備更新等)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R3.1	庁舎棟のスケジュールを変更(エレベーター更新の前倒し(設計のみ))
R4.3	庁舎棟のエレベーター更新のスケジュール変更
R5.3	庁舎棟の浄化槽更新のスケジュール変更 庁舎棟の受変電設備更新の追加
R6.3	庁舎棟のAV設備更新・受変電設備更新のスケジュール変更 庁舎棟、講習棟、大型待合所・屋外教場棟、普通発着所棟、二輪発着所棟、大型発着所棟に照明LED化を追加
R7.3	大型待合所・屋外教場棟、普通発着所棟外壁改修のスケジュール変更 二輪発着所棟、大型発着所棟に外壁改修をスケジュール追加
R8.3	庁舎棟の浄化槽改修、AV設備改修のスケジュール変更 試験車車庫棟、講習棟の外壁改修のスケジュール変更